



4/15 全国少年柔道大会出場選手表敬訪問



川之江柔道会の芝山哲平さん（三島小6年）、尾崎颯羽さん（妻鳥小6年）、守谷魁盛さん（川之江小6年）、吉岡駿さん（金生第一小5年）、高津拓実さん（川之江小5年）、土肥愛海さん（川之江小6年）が、東京都で行われる全国少年柔道大会へ出場することを市長に報告しました。

4/27 みしま子どもの祭典



みしま児童センターで行われ、訪れた約300人の家族連れは、剣玉や輪投げ、スーパーボールすくいなどをしたり、そうめん流しやフランクフルトを食べたりして、楽しい時間を過ごしていました。

5/9 幼稚園児らが金生川で稚鮎を放流



銅山川鮎釣りクラブ（矢野和志会長）と国際ソロプチミストイースト愛媛（飛鷹洋子会長）主催による稚鮎の放流が行われ、市内の園児約250人が「大きく育てね」などと声をかけながら、およそ7,000匹を放流しました。

4/27 学校給食米田植え体験会



土居町蕪崎の田んぼで行われ、約100人の小学生と幼児、JA職員と市職員による早乙女や関係者も含め、270人以上が参加し、手や足を泥だらけにして1本1本丁寧に苗を植えていきました。

4/28 こどもフェスティバル



川之江ふれあい交流センターで行われ、人形劇の楽しいステージのほか、館内にはナイロンこいのぼりの工作コーナーや、くじびきコーナーなどが設けられ、会場は子どもたちの笑顔と歓声に包まれていました。

5/11 えひめさんさん物語チャレンジプログラム 紙バンドで遊ぼう



三島図書館でちょきちょき隊（西川康子代表）により行われ、約40人が参加して、鈴を入れたボールを紙バンドで作りました。参加した小学生は「難しかったけど楽しかった。また参加したい」と話していました。

たがみ鍼灸マッサージ院
出張できます（川之江・伊予三島地区）
営業時間：9:00～12:00 13:30～18:30
定休：木・土午後&日・祝
TEL 77-5111 予約優先
妻鳥町2870-1

新鮮!元氣!
JAうま農産物直販所
ジャジャウ市場 9時～16時 (年中無休)
中之庄町1684-4 Tel:23-3377
おいでや市 9時～16時 (火曜定休)
妻鳥町1121 Tel:59-6001
ふれあい市 9時～13時 (火曜・年末年始定休)
金生町下分2550-2 Tel:58-3953

ドア・窓リフォーム 断熱
遮音 防湿
シフト
サトーヨー住器(株)
0120-62-1128



まちの話題をお届けします!

しこすゅ〜通信



東予東部圏域振興イベント 四国中央市・新居浜市・西条市

えひめさんさん物語

4/20(土)新居浜市で行われた開幕祭を皮切りに、市内でもさまざまなイベントが始まりました。各会場では大型連休中ということもあり、多くの親子連れでにぎわいました。



5/5(日・祝)アーティスト in ファクトリー



株式会社一柳 (一柳こんにやく店)



伊予水引金封協同組合



カクケイ株式会社



協和紙工株式会社

第1話 ものづくり物語

5/5(日・祝)工場のおしぼい

二つの煙突に人の顔が映し出され兄弟煙突のおしぼいが繰り上げられました。



アーティストと企業が協働で制作した作品と、ものづくりの現場を楽しみました。

きつつあります。中央病院の移転問題も、三島医療センターを中心に具体的な構想がで

「持続可能な地域の未来」へと道が開けるものと考えます。これは学者や評論家ではなく、第一線で医療、福祉、介護を実践されている人間の言葉です。

ある総合病院の病院長さんが交代して、医療グループ全体を統括する総院長になった。私は彼女が一人の人間として、ドクターとして、また福祉関係も入れた後継者として苦労と努力をされてきたのをよく知っている。医療の世界も患者サイドから見れば、すべて満足なこととは難しい。グループの総帥として、病院の広報誌でのあいさつの中で述べられている文章を紹介して、市民のみなさんも一緒に考えていただければありがたいと思います。

これから社会は、老年人口・生産年齢人口が共に減少する2040年に向かって、いかに自分らしさを維持しながら長生きするかが重要になってきます。これを実現するために、私達医療・介護従事者が、病気の治癒だけにフォーカスし入院期間中の支援のみを行う「治す治療」から、入院前や退院後の生活まで目を向け、元の生活に早期に戻れるための「治し支える医療」へと転換することが必須となります。また、85歳以上の高齢者の多くは認知症を発症しており、このような病気を「抱えて生きること」への支援も必要です。これらの課題は、決して一つの医療機関だけで解決出来るものではありません。地域の医療機関・福祉施設・行政・患者・家族が垣根なく情報共有を行い、生活の視点を持った医療、あるいは医療・介護の視点を持った生活支援を行うことが非常に重要です。こうした地域内多職種連携によって、健康寿命の伸長や、シニア世代の活躍による生きがい創出、地域の生産性の向上といった「持続可能な地域の未来」へと道が開けるものと考えます。

市長のひとりごと



四国中央市長 篠原 実

「持続可能な地域の未来」のために

三島川之江インターから
三宮・大阪へ 1日9往復

東京・新宿・名古屋
松山・高知・徳島へ
好評運行中!

ジェイアール四国バス 検索 プック

ジェイアール四国バス

— 想い伝えるお手伝い。 —

株式会社 エンパ

〒765-0251 香川 25R2 TEL 0896-25-2428 FAX 0896-25-2670

住み慣れた地域で、にこやかに暮せに生活していただけです。

住宅型有料老人ホーム
ココロココ

ココロココ四国中央 / ココロココ三島

お問い合わせは ☎ 0120-652-350
https://cocolococo.co.jp